

### 1 人の世に熱あれ、人間に光あれ。

今年はある宣言が出されて百周年を迎えたのですが、何の宣言かご存じでしょうか？  
今年、全国水平社が誕生して百年を迎えました。広く知られている「人の世に熱あれ。人間に光あれ。」は、大正11年（1922年）3月3日、全国水平社が創立された際の宣言の最後の一節です。明治4年の「解放令」公布後も、実質的な部落解放政策は実行されず、逆に「反解放令一揆」や部落に対する迫害が起こります。そういう苦難の日々を経て、人間は尊敬すべきものだ、と声を上げた人々がいました。創立大会に集った一人一人の心の叫びが、その後の反差別の運動へと広がっていったのです。

### 2 そして現在

それから百年後の現在。残念ながら、様々な形で県内でも部落差別は起きています。また、最近報道されている事象として、インターネットへの差別書き込みがあります。表現の自由を盾に取った理不尽な行為が行われていることは、決して許されるものではありません。

そして、差別の解消に向けた新たな法律もできました。2016年に「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が制定され、部落差別は許されないものであり、部落差別のない社会をつくることが明記されています。私たちは、なぜ、それが差別なのか、なぜそれは許されないのか、その本質を考えることが重要だと思います。部落差別を始めとしたさまざまな差別は、よく知らない、分からないということから起こります。だからこそ、一緒に学び、考えていきましょう。



### おうちで食べたい給食レシピ！ 「じゃこのリトースト」



#### 【材料（4人分量）】

- 食パン……………1枚
- マヨネーズ……………大さじ1
- しらす干し……………大さじ1
- いりごま……………小さじ1/2
- きざみのり……………適量
- とけるチーズ……………10g

#### 【作り方】

- ① 食パンにマヨネーズをまんべんなく塗る。
- ② ①の上にしらす干し、いりごま、きざみのり、とけるチーズを順番にのせる。
- ③ トースターでチーズがとけるまで焼いたら完成。

#### ひとくちメモ

6月は「歯と口の衛生週間」があります。歯の健康にはカルシウムが大切です。今回は朝食におすすめのトーストでしらす干しとチーズをのせました。しらす干しやチーズは手軽にカルシウムが摂取できる食材なので毎日の食事に取り入れてほしいですね。

### 文芸広場



**肥後狂句**  
なれたもん 恥じらいも無く金借らす 井上りんどう  
なれたもん 接ぎ木はみんな芽吹いとる 池田 茜  
なれたもん 投げ茶碗もひよいとよけ 庄山 道草  
もうそろそろ 妻の座にしてみらい度ア 二瀬 桔梗  
もうそろそろ 終活しとこ呆けんうち 福永すみれ  
もうそろそろ 天罰下りろプーチンに 瀬上 歌子  
見かけ倒し そうにゃ元手のかかるとる 池上 沢庵  
見かけ倒し たいぎや上げ底してあつた 高木せいや  
見かけ倒し ゴキブリ出たと太か声 石原かわせみ

#### 菊水俳句会

**かなしき原俳句会**  
身の丈に生きる日ぐらし柿若葉 弘子  
弛みたる気持ち引き締む若葉風 誠一  
城壁の若葉の隠す磨崖仏 貞子  
漕ぎ出でて立夏の風に帆を上げる明 明  
食むほどに古里の味柏餅 しん子  
虫食ひを剥がして美味し春キャベツ 康子

温泉の里の香のなか鯉のぼり 宮中 康雄  
麦秋や雲仙望む干拓地 永田 紘彦  
麦秋や腰伸ばし行く押し車 本田美穂子  
葉桜になりたまいきりさかりすぎ 嶋田 俊一  
とどかねば竿もてたたく梅ちぎり 池田 松子

### 和水町公民館図書室だより

中央公民館図書室 ☎0968・86・2022  
三和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時（年末年始除く） 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

早いもので今年も6月になり梅雨・台風などの災害の季節が近付いてきました!! 早めに防災対策しましょう。今月は、テレビ放送中作品の寝不足必至な続編と2022年本屋大賞受賞の2冊を紹介します! どちらの本もワクワク・ドキドキがとまりません!! 雨の降る日の読書にいかがでしょうか?



#### 【剣持麗子のファンナイト推理】

著者：新川帆立  
綾瀬はるか主演のテレビ放送中の「元彼の遺言状」の続編です。第一話で亡くなった町弁のクライアントを引き継ぐことになった剣持麗子。都内の大手法律事務所でも忙しく働くかわら、業務の合間に一般民事の相談にも乗る羽目になり…。次々続々舞い込む難題を、麗子は朝までに解決できるのか!?



#### 【同志少女よ敵を撃て】

著者：逢坂冬馬  
2022年本屋大賞受賞。独ソ戦が激化する1942年、モスクワ近郊に暮らす少女セラフィマは射殺される寸前「戦うか、死にたいか」と問われ復讐するために一流の狙撃兵になることを決意する。独ソ戦の決定的な転換期となるスターリングラードの前線へと向かったセラフィマがおびただしい死の果てに目にした“真の敵”とは?